

# 7月も役立つ講座がいろいろ!

## 子育ておしゃべりサロン

◆7月9日(木) 10:00~12:00  
 場所: 参画センター 学習研修室1  
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)



## 摂食障がい家族の会

◆7月18日(土) 13:30~15:30  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料



## シングルマザーの会

◆7月26日(日) 13:30~14:30  
 場所: 参画センター 学習研修室  
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)



知ってる?

## 男女共同参画のキーワード

### 防災基本計画の改定について

政府は、令和2年5月29日に国や自治体を実施する災害対策を示した防災基本計画を改定した。その中で、新型コロナウイルスの感染を想定し、避難所の過密を抑えるなど、「感染症の観点を取り入れた対策が必要」と明記した。水害に対しても、自治体の避難情報が住民に正しく伝わらなかった事案があり、その反省から、理解を促すよう努めるとした。

避難所では、不特定多数の住民が密集し、感染症のリスクが高いと考えられるため、備蓄品にマスクと消毒液を追加した。市区町村にも、感染症が発生した場合の対応を検討するよう促している。そして、密集を避けるためには、避難所も増やしていくことが必要とし、公共施設が不足する場合は、ホテルや旅館の活用も視野に入れるとしている。

また、台風の災害時に停電の長期化、路上生活者の受け入れ拒否などの問題があったので、電力容量を増やし、路上生活者を受け入れるよう要請している。

予告

無料

## 女性のための法律相談

◆7月31日(金) 13:30~15:30  
 予約受付は7月6日(月) 9:00~受付開始  
 内容: 個別相談  
 弁護士: 大田 裕子弁護士  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料  
 定員: 4人(先着、1人30分、要予約)



## オンラインdeこんにちは!

スマホ・タブレット・パソコンでつながってみましょう!  
 ZOOMの使い方を実際やってみます。興味のある方は、ぜひ、ご参加ください!  
 ◆第1回 9月10日(木) 13:30~15:00  
 ◆第2回 9月11日(金) 13:30~15:00  
 場所: 参画センター 学習研修室  
 持参物: スマホまたはタブレット  
 定員: 各日10人  
 託児: あり(1週間前までに要予約)



水害に関しては、市区町村の避難呼びかけ時に、安全な場所にいる時は、避難所に行く必要がないことも知らせよう。危険な場所にいる場合は、早めに逃げ、安全な親戚・知人宅も避難場所にできることを知っていて欲しい。

そして、現在のコロナ禍により、在宅勤務やテレワークが強いられているが、これからは、防災時に屋外移動が危険な場合には、テレワークや時差出勤なども視野に入れ、実施することも必要としている。政府は改定を受けて、これから各自治体がつくる地域防災計画を見直していくよう、要請していくようだ。

### 防災基本計画修正(令和2年5月)の概要

防災基本計画修正(令和2年5月)の概要	
<p>主に令和元年策定日本国に定める事項を踏まえた修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇災害リスクと多岐多岐行動の理解促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップ等の配布、避難時に居住地域の災害リスクや多岐多岐行動等を周知</li> <li>・避難に関する情報の提供(安全な場所にいる人まで避難場所に行く方法、車での避難促進)</li> <li>・避難時の準備によるテレワーク、時差出勤、計画的休業等の適切な外出抑制の実施</li> </ul> </li> <li>〇河川・気象情報の提供の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害危険度が高まる地域等、早期警戒を呼び掛ける情報をわかりやすく提供</li> </ul> </li> <li>〇災害廃棄物処理体制の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、自治体、ボランティア等関係者の役割分担等を整理したマニュアルの作成、周知</li> </ul> </li> <li>〇被災者生活・生業再建支援チームの開催のルール化</li> <li>〇自然災害対応・連携チーム会議の開催                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・平常時から関係機関との情報交換、共有を実施</li> </ul> </li> </ul>	<p>主に令和元年策定日本国に定める事項を踏まえた修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇災害に備えて、いざという時の対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関等チーム等の連携の迅速な実施</li> <li>・現場における関係機関調整のための連絡会議、調整会議、現場作業調整会議の開催</li> <li>・危機管理・防災責任者を対象とした研修の実施</li> </ul> </li> <li>〇長期停電・通信障害への対応強化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者における停電、通信障害発生時の被害状況把握、被災者への情報提供の体制整備</li> <li>・病院等重要施設の非常用電源確保の推進</li> <li>・重要施設の非常用電源設置状況等のリスト化等、電源等等の配備調整の円滑化</li> <li>・通信障害の状況等の関係機関への迅速な共有</li> </ul> </li> <li>〇被災者への物資支援の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・物資調達、輸送調整等支援システムを活用した効率的な物資支援の推進</li> <li>・被災者による危険物流出事故の防止対策の推進</li> </ul> </li> <li>〇無人航空機を活用した情報収集</li> <li>〇災害時外国人支援情報コーディネーターの育成</li> <li>〇船舶による危険物流出事故の防止対策の推進</li> </ul>

(資料:内閣府HP)

# 6月の行事から

## さんかく交流サロン 楽しい絵手紙体験教室

6/22

参加者数: 8人 場所: 参画センター学習研修室3  
 講師: 石井聖子さん(絵手紙講師)  
 暑中見舞いやお礼状等を夏らしい題材のもとに絵手紙を描いた。ハガキ大の画材和紙に、まず黒の油性色鉛筆ダーマトグラフで下絵を描く。これは、筆ペンで描くより書きやすいというので、講師お勧め。下絵が描けたら、水性絵の具を水で溶きながら薄めに塗っていく。陰影をつけるために、濃い部分もよく見ながら塗っていく。描くポイントは、①紙面になるべく大きく描くこと ②色鉛筆で一気に入る ③光の向きを考えて色付けすることなどを教わった。今回は、Eテレの取材が来ていた。

(参加者の感想)  
 「先生の説明が分かりやすくて、勉強になりました」  
 「初めての絵手紙、難しかったけど、楽しかった!」



19-26

## 就職・地域活動支援パソコン講座 エクセル初級

参加者数: 23人 場所: e-とびあかがわ  
 講師: 宮本えり子さん(パソコン講師)  
 今回、Windows8でエクセル初級を習った。19日は、データの入力、修正と削除、セルの配置などで、26日は、四則演算、相対参照、オートSUMなどを習った。  
 (参加者の感想)  
 「わかりやすかったです。家でもしっかり練習します」「少しペースが速いので、ついていくに精一杯ですが、おもしろいです」  
 「大変よかったです。もっと勉強しようと思いました」等。



## 出前講座

6/26

### おひとりさまを生きる ~あなたは老後をどのように暮らしますか~

参加者数: 37人 場所: 松島コミュニティセンター  
 講師: 宮脇初恵(参画センター事務長)  
 参画週間中の26日に、「おひとりさまを生きる」を視聴した後、老後にどうやって暮らしていくかを話合った。  
 (参加者の感想)  
 「少しでも健康寿命を延ばして最後まで元気でいたい」「今はまだ選択肢があるが一人になった時に改めて考えたい」  
 「参画センターがどんな仕事をしているか良くわかりました」。



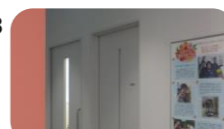
## トピックス

## たかまつファミリー・サポート・センターをご利用ください!

たかまつファミリー・サポート・センターは、地域の中で「子育ての援助をしたい人(まかせて会員)」と「子育ての援助をしてほしい人(おねがい会員)」が、一時的な子育てを助け合う有償のボランティア組織です。子育て中の方で利用したい方は、まず登録をしてご利用ください。

年1回、会員になるための合同説明会や子育て支援拠点からの依頼があれば、出張登録会も行っています。広域連携の綾川町や三木町では、毎年「出張登録会」を開催しています。また、たかまつミライエでは、全体交流会やまかせて会員のスキルアップ講座も開催されています。ファミリー・サポート・センターは、松島町にある「たかまつミライエ」の3階です。お問い合わせは、こちらまで。(TEL:087-833-2226/火曜日は休館)

たかまつミライエ3階エレベーターを降りて左へ行くとファミサポ入口



http://happy192.com/ http://happy192.com/ http://happy192.com/



←ファミサポ通信は春と秋の年2回発行しています。



↑スタッフの皆さん

### 利用者の声



親として教えてもらえばかりで、親子で成長する日々です。

子育ての悩みをよく聞いてもらって、娘にも私にとっても「もう一人の家族」です。

体調を崩し、当日の朝お願いしたにもかかわらず、快く引き受けて頂き、本当に助かりました。

←HPはこちら